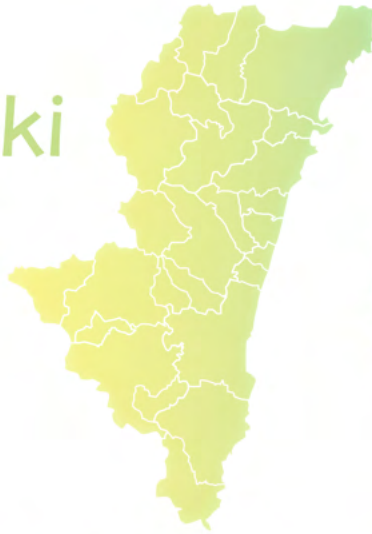


Miyazaki

宮崎県



宮崎県の概要

宮崎県は九州地方の東部に位置し、総面積7,735平方キロメートルのうち約75%が森林で占められています。

9市14町3村から構成され、平成30年10月1日現在の人口は約108万人で、平成9年から減少傾向となっています。高齢化率は31.7%で、全国より早く高齢化が進んでいます。

本県では、「第7次宮崎県医療計画」において、7つの2次医療圏を設定していますが、がん医療については、拠点病院等を中心に、地域の医療機関が連携して医療を提供している実情を踏まえ、県内を4つのブロックに分けたがん医療圏を設定しています。

県内には、国が指定する都道府県がん診療連携拠点病院1施設、地域がん診療連携拠点病院2施設が整備され、また県指定の宮崎県がん診療指定病院が2施設整備されています。

宮崎県のがん登録事業

昭和57年以降、がんは本県の死亡原因の1位となっており、年間約3,600人の方ががんで亡くなっております。

がんの実態に即したがん対策を推進するために、平成25年に宮崎県がん登録室を国立大学法人宮崎大学医学部附属病院に設置し、現在は、登録実務担当者2名でがん登録業務を行っています。

なお、当初から標準データベースシステムを導入しており、平成27年から遡り調査を実施しています。➤

現状と課題

本県における初めての罹患報告であった平成25年罹患分のDCNは26.0%、平成26年分は21.7%、平成27年分は19.5%と登録精度は年々向上していますが、更なる精度向上が課題と考えています。

このため全国がん登録の理解を深め、精度向上を図ることを目的に、県内全域の医療機関のがん登録実務担当者を対象とした研修会の開催に加え、地区別の研修会を開催しています。

最後に

本県のがん登録の歴史は浅く、経験の蓄積も十分でないため、各都道府県がん登録室の先進的な取組等を参考にさせていただきながら、がん登録事業を進めていきたいと考えておりますので、今後とも皆様の御指導・御鞭撻を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

